

受講番号	氏名（漢字）	フリガナ	1.受講前 ①受講者記入欄：受講目標（研修後にどのような行動ができるようになりたいか）を記載してください。	②.管理者記入欄：受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。
1001	相川美幸	アイカワ ミユキ	利用者様が住み慣れた環境で安全、安心な生活が送ることができる相談支援が行えるようになりたい。	介護を受ける要介護者に適切な介護サービスを提供できるよう学びを深めた。
1002	青柳裕子	アオヤギ ヒロコ	たくさんある社会資源を知り利用者のニーズに応えられるようになりたい。	研修を通して多くの事を学び、利用者の方に信頼してもらえるようなケアマネになってもらいたい。
1003	赤川亜希子	アカガワ アキコ	利用者の立場に立って介護支援ができるよう、尊厳をもって、公平な立場で支援できるようになりたい	短い時間に難しいと思いますが、対象者の気持ちを汲み取る為にコミュニケーションをとり、信頼関係を築いてほしい。その人にあったサービス、家族の負担も考えたサービスを上手に組み合わせ全体を見れるように、本人の意志確認をきちんと行い、思い込みが押し付けにならないように考えてほしい。
1004	赤星美穂	アカホシ ミホ	気遣い、心遣いを意識し利用者や家族、事業所から信用を得れるよう人間関係を構築できるようになりたい。また利用者、家族の問題解決・サポートできるようなプランを作成できるようになりたい。その為に研修で知識・技術を習得、現場で実践、管理者へ報連相、自己分析を行っていきたい。	①介護支援専門員としての基本的な法的知識やサービス計画を立案するまでの、流れとケアプラン作成方法を学んでもらいたい。 ②利用者と家族の意向を傾聴し正確に聞き取る事ができる力を身に付けて欲しい。 ③自分の性格の中で弱い部分と強い部分を認識し、それを活かして間違いを修正する能力・筋を通す能力や力を身に付ける。
1005	秋田聖華	アキタ セイカ	専門的知識を取得し、介護士の経験も活かして、信頼されるケアマネになりたい	専門的知識を身につけてどのようなケアマネになりたいかを見つけて欲しいです
1006	天達健太郎	アマダツ ケンタロウ	利用者のこれまでの人生や思いを深く理解し、それを踏まえた計画を立案できるようになりたいです。また、ケアマネジメントのプロセスへの理解を深め、主観ではなく専門的かつ客観的に物事を捉える力を身に付けたいです。	受講者が管理者本人
1007	荒木聖依	アラキ サトエ	利用者に適したサービス計画を立案できるようになりたい	実務に就いていない
1008	荒木裕一郎	アラキ ユウイチロウ	対象者らしい生活ができるように医療だけでなく福祉の視点からも総合的にケアマネジメントができるような方法や考え方を身につけたい。	アセスメント能力を高めることで、本来のニーズを捉えて自己実現の手助けができるようなプランニング技術を習得する。
1009	池崎芳子	イケザキ ヨシコ	広い視野を持ち利用者や家族に必要な支援をできるようになる。	実務についていない。
1010	池田いずみ	イケダ イズミ	多様な環境に適応し様々な資源を活用できる介護支援専門員共生型サービスの理解のため障害児（者）から高齢者まで幅広い理解に向けて知識を高める。今回は介護分野について制度説明ができるようになり、ケアプラン作成等の流れや実際を学び、介護サービス等の助言ができるようになりたい。	只今離職中であり管理者不在
1011	出田大貴	イデタ ダイキ	ケアマネジャーとしての基本的スキルを身につける。	介護分野の実務に就いておりません。
1012	伊東勇貴	イトウ ユウキ	看護師経験を活かして医療ケアに強いケアマネになる。 最新の介護保険制度をより理解する。	看護師ケアマネジャーとして、市の居宅介護支援事業者等、連絡協議会のレベルアップを図ってほしい。 市内初の看護小規模多機能を開設するために一緒に頑張ってほしい
1013	稲富ゆり子	イナトミ ユリコ	利用者のニーズを的確に把握し、個性性を重視したケアプランの作成や、多職種と連携し円滑にサービス調整ができる。 また、利用者や家族の意思を尊重した支援ができるよう知識・技術を身につけ、地域包括ケアの中で生活の質向上に貢献できる人材になる。	利用者の自立支援を図るために必要な介護支援専門員の機能や役割を学び、地域包括ケア病棟に従事する主任として、退院後の生活に合わせた介護サービスの提供や、利用者家族に寄り添ったサポートを行ってほしい。
1014	岩本涼子	イワモト リョウコ	介護支援専門員の役割(業務内容)を理解し、現在の職務に生かすことができる	実務に就いていない
1015	植木崇広	ウエキ タカヒロ	介護保険法をしっかりと把握してケアプランを立案しケアマネジメントできるようになりたいです。	★利用者や利用者の家族の役に立ってより良い生活を送り望む生活を支援する為に… ・困りごとの背景を引き出す「質問力」 ・その人らしさを理解するための「情報収集力」 ・本当のニーズを導き出す「洞察力」を学んで欲しいです。
1016	浦上幸浩	ウラカミ ユキヒロ	最新の介護保険制度を理解し、知識、技術の向上を図り、ケアマネジメントのプロセスを学んでいきたい。	自立支援につながる個別支援の方法や利用者、家族との信頼関係を構築できるようにしてほしい。又、最新の介護保険制度の理解を深めてほしい。
1017	浦川里美	ウラカワ サトミ	利用者家族に福祉サービスのアドバイスができるようになりたい。	聞き上手になって、本人ご家族の意向をききとり、課題を抽出して、適切なサービスを選択できるようになって欲しい。
1018	大田ゆきみ	オオタ ユキミ	ケアマネとしての必要な知識、心構えを身に付け、自信を持って業務へ取り組めるようになりたいです。	現在は、退職により実務に就いていません。
1019	大西亜弥	オオニシ アミ	利用者さんの状態、周りの環境などをしっかりとアセスメントでき、いろいろな方々と連絡調整することで、利用者さんができるだけ自立した生活を送ることができるように「支援できるようになりたい。	実務についていません。
1020	大平弥生	オオヒラ ヤヨイ	身体状況や環境など、様々な側面から本人の状態を把握したケアマネジメントができるようになりたい。自立支援の視点をもって、必要な支援が行えるようになりたい。	包括支援センターでもケアマネジャーに近いような業務をすることもあり、今回の研修を受けることでより一層業務内容が理解できるのではと思っています。もともと持っている資格に併せてケアマネジャーの分野をしっかりと学ぶことで、より深く考えられるようになることを期待します。
1021	小川良輔	オガワ リョウスケ	介護支援専門員としての知識を学んだことを活かし、前向きにケアマネとして働きたい。	受講者に研修で学んでほしいこと 法律、制度などのしくみなど、ケアマネジャーとして必要な基本的な知識の理解など学んでほしいと思います。 期待すること 学んだ内容を実際の業務に結び付けて考える力を養うこと。 研修の知識を日々の仕事に活かせるように期待しています。
1022	尾崎かおり	オザキ カオリ	研修後、実務に就く予定ではないが、介護支援専門員として仕事ができるようになってほしい。また、利用者やその家族から介護について色々尋ねられた時には、分かり易くしっかりと説明が出来、その方たちの力になれるような存在になりたい。	小規模多機能居宅介護事業所になり、仕事の内容が施設CMに近い業務になるので、本来の居宅CM業務の流れをマスターしてもらいたい。 先では、居宅でも施設でも対応できるCMになっていただきたい。

受講番号	氏名（漢字）	フリガナ	1.受講前 ①受講者記入欄：受講目標（研修後にどのような行動ができるようになりたいか）を記載してください。	②.管理者記入欄：受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。
1023	小田美和子	オダ ミワコ	様々な場面においてもその方の状態に応じて常に最善を尽くせるような行動ができるように知識を習得したい。	自分自身が管理者のため
1024	小野大輔	オノ ダイスケ	勤めているグループホームで管理者になる為に経験を積んでいきたいです。	自分の後を任せるつもりでいるので、研修後スムーズに経験を積んで行ける様に知識を身に付けて来てもらいたい。
1025	笠山明鏡	カサヤマ アキョウ	介護支援専門員の仕事内容やそれに伴う制度などの理解を深めて現在の仕事に生かしたい。	実務に就いていない
1026	梶本浩章	カジモト ヒロアキ	研修で教わった事を、現場に出て直ぐに活用することが出来るように、今までの書類や経験で身につけた知識や介護支援専門員の仕事に対する自分の認識が、間違っていないかどうか、また、現実の場でどのようにしたら活かせるかを検証し、不足している知識の習得を心がけて、研修終了後には即戦力になれるような働きをしたいと思います。	介護支援専門員という仕事は担当者だけでなく、家族の支援、行政や地域との関わり合いなど、様々な役割や責任があります。研修で学ぶことは、これからのケアマネの仕事をするにあたっての礎となります。つまり土台です。沢山の勉強をして、知識を得て、しっかりとした土台をつくりあげることがとても大切です。この研修でケアマネジメントのプロセスをしっかりと学んで欲しいと思います。そしてさらにケアマネ業務についてからも学ぶことが沢山あります。沢山の研修に参加し自己研鑽につとめることや、地域の社会資源を把握すること、福祉サービス、福祉サービスを理解していく事も重要となってきます。しっかり勉強され、今後更なる活躍に期待しています。
1027	香月理枝子	カツキ リエコ	R6線越者	
1028	勝又桂子	カツマタ ケイコ	研修後は、介護専門員として利用者様の考え、思いを組み取り、適切なプラン作成が出来るようになりたい	現時点、実務に就いていない
1029	加藤健太	カトウ ケンタ	① 入院患者の退院前訪問時、退院後の生活上の不安等を聞き取りスムーズな在宅生活に移行できるように支援する ② 当該サービス利用者の心身の状況を把握し課題発生時には利用者の意思を尊重した上で計画の見直しを提案する	基礎資格が看護師であり、介護支援専門員としての介護の制度及び、介護事業所から見た医療との連携の在り方を考え、退院後の在宅生活で不安となる部分に寄り添って聞き取り安心して在宅生活へ移行できるような支援を期待します。また、関係する在宅サービスを知り介護サービスの質の向上に役立てていただきたいと思っています。
1030	神尾香織	カミオ カオリ	必要な時に、ケアマネの業務が出来るようになりたい	ケアマネが必要になった時に、戦力になることを期待している
1031	神尾武宏	カミオ タケヒロ	相談や困り事に迅速に対応できるようになりたい。	受講者が管理者本人
1032	茅原啓史	カヤハラ ヒロシ	介護支援専門員としての専門的な知識を有し、ご利用者様の望む生活を提供することのできる介護支援専門員になる。	所属長として長い期間にわたりご利用者の計画作成に携わってきました。プラン作成においてはしっかりとしたスキルを持っています。あとは、介護支援専門員ならではの着眼点と広い視野をプランに落とし込む方法を学んでいってほしいと思います。また、グループホームは施設介護ではありますが、地域とのつながりを感じられるような地域資源についても理解すること、利用者中心の目線でアセスメントをしっかりと行い、ケアプランにつなげられるようになってほしいです。本人は大変まじめで誠実な印象を持っています。研修にむかひきに取り組むことを期待しています。当施設におけるケアマネ業務を実践するためのスキルを習得する。ケアプラン作成のプロセスはもとより、利用者や家族の対応、またはモニタリングや要介護認定の申請代行を目標とし、将来的には相談業務から入退所の管理支援までを任せられるスキルを身につけていただきたい
1033	鳥山一也	カラスヤマ カズヤ	今まで福祉の仕事をさせていただき中で培った経験を活かし、今回の研修を通じて更なる自分のスキルアップを目指し、後輩などにそれを伝えていき、利用者が暮らしやすく楽しい施設を作っていきたい	実務研修を受講するにあたり、ケアマネとしての仕事内容を理解し、当施設におけるケアマネ業務を実践するためのスキルを習得する。ケアプラン作成のプロセスはもとより、利用者や家族の対応、またはモニタリングや要介護認定の申請代行を目標とし、将来的には相談業務から入退所の管理支援までを任せられるスキルを身につけていただきたい
1034	唐津優等良	カラツ ウララ	現在よりも支援の質を上げる	実務に就いてない
1035	北嶋暁	キタジマ アキラ	その人その人に最適なケアプランの作成を出来るようになる。信頼される介護支援専門員になりたい。	転居に伴い今月末で退職するため管理者記入できません。
1036	木下健一	キノシタ ケンイチ	現在勤務している指定小規模多機能型居宅介護事業所で、介護支援専門員を取得後、小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修を受講し、計画作成担当者として就労したいと考えています。	管理者本人である。
1037	木下由花	キノシタ ユカ	・基礎知識の習得 法的な基礎知識やケアプラン作成方法、コミュニケーション能力の基礎を学ぶこと。 ・ケアマネジメントの実践力向上 医療職を含む多職種と連携し、利用者の自立支援を促進するためのケアマネジメントを実践できる能力。	実務に就いてない理由により、記入できない
1038	久保和美	クボ カズミ	サービスでお困りの利用者の助けになれるようになりたいです。	職場に居宅介護支援ない。
1039	熊屋大助	クマヤ ダイスケ	R6線越者	
1040	袈裟丸真穂	ケサマル マホ	・利用者の気持ちをくみとって、その人らしい生活ができるように支援していきたい。 ・介護保険制度を理解できるようになりたい。	介護支援専門員の役割、介護保険制度の基本理念を理解して欲しい。
1041	越道タ希子	コシミチ ユキコ	ケアマネージャーとして、ご本人らしい暮らしが続けられるような支援を実践できるように知識を習得したい。	これまで、介護職としてケアプランの製作とその他の観察や計画をしてきたと思いますが、改めてケアマネージャーの視点からプランを作成することになりますね。介護以外の部署からの必要なアプローチについても考慮する必要がありますし、ご利用者本人の要望に加えてご家族や地域社会との関りが、これまでとこれからにどう影響してゆくのか考えながら施設でのケアを立案していくことになるかと思います。利用者お一人を支えるために、実に多くの人たちが関わるという視点をもって研修に臨んでほしいと思います。研修で会得したものを、ケア方針に従ってどのように具現化してゆけるかなど、実践的に考えチャレンジしてください。期待しています。

受講番号	氏名（漢字）	フリガナ	1.受講前 ①受講者記入欄：受講目標（研修後にどのような行動ができるようになりたいか）を記載してください。	②.管理者記入欄：受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。
1042	小西美紀	コニシ ミキ	住み慣れた自宅で利用者が安心して生活が送れるように、サービス事業者との懸け橋となれるように、基本的な知識やケアプランの作成方法やコミュニケーション能力の基礎などを学び、ケアマネジャーとして働く基礎を作り上げたい。様々なニーズの利用者に柔軟に対応でき、しっかりとわかりやすい説明を行えるようになりたい。	利用者の生活に寄り添い、利用者が望む暮らしを実現できるように対人援助者としての基本姿勢を学び、利用者を中心としたケアマネジメントが可能となるよう期待する。加えて関連機関との連携が図れる介護支援専門員となれることを期待する。
1043	小柳彰悟	コヤナギ ショウゴ	資格取得後は、小規模多機能型居宅介護で支援をしたいと思っています。多職種や地域の方々との密な連携が図れるよう、基礎だけではなく、様々な事例からどのようなケアマネジメントが出来るのか学び、活かしていきたいと思います。	ケアマネジャーの役割、機能についての事をしっかりと身につけてもらい、ケアマネジャーとしての倫理や基本的な姿勢を学んでいただき今後は介護や支援を必要とする人の相談や心身の状況に応じて介護サービスや社会資源を活用できるようにその人に応じた対応がスムーズにできるマネジメントを出来るようになってもらいたい。
1044	小柳有希	コヤナギ ユキ	介護支援専門員として、基本的な知識や技術を身に付け、相談者への確かなアドバイスが出来、信頼して頂ける介護支援専門員になりたい。	介護支援専門員として、知識や技術をしっかりと学んで欲しい。ケアマネとして従事して欲しい。
1045	酒井麻子	サカイ アサコ	基本的なことがわかってわかりにくいことだけ先輩に尋ねてできるだけ自立して業務を行いたい	勤務していないため記載できません
1046	坂上和哉	サカウエ カズヤ	介護支援専門員の仕事の内容・役割などが理解でき利用者が置かれている立場から必要な支援を考えることができるようになる。	実務についていないため、記載できません
1047	坂本亮爾	サカモト リョウジ	一人一人に寄り添った支援が出来るようになりたい。	実務に就いていない。
1048	崎元健太	サキモト ケンタ	利用者様の真の問題を聞き出せるような関係性が築け、寄り添った支援ができるような介護支援専門員になりたい。	現在の職場がデイサービスの生活相談員で管理者な為
1049	佐野木将美	サノキ マサミ	介護保険についての理解を深め、CMの役割を理解した上で理学療法士として円滑に連携を取ることができるようになりたい。	リハビリ業務に従事している為、記入できません。
1050	篠原康	シノハラ ヤスシ	ケアプランの作成等の業務ができるようになる	介護支援専門員の役割を果たせるように学んでほしい
1051	柴原一郎	シバハラ イチロウ	ご利用者に寄り添い、意向に合った情報提供ができるようになりたい	業務多忙の為記入できません
1052	下田金之助	シモダ キンノスケ	利用者に寄り添った提案ができるようになりたい。	まだ実務についていない。
1053	下村貴紀	シモムラ タカノリ	サービスが必要な人と社会資源を繋げたい	介護支援専門員は介護保険の中で重要な役割を担っています。実務になると広い範囲の知識が必要になるため、今回の研修でじっくり学びを深めて欲しいと思います。 また、当法人でも施設、居宅のケアマネは必要な人材ですので、ぜひとも今後のためにしっかり準備をしてくれることを期待しています。 氏名山口和洋 所属先及び役職 かけはし福江 施設長 ①ご利用者およびご家族の声なき声に寄り添えるようなケアマネジメントに向けた実務を意識して学んで欲しい。②ケアマネジャーの立場から見たサービス提供事業所のよりよい在り方を学んでほしい。
1054	下柳美恵子	シモヤナギ ミエコ	利用者のニーズに沿ったプランを立てるようになりたい。	介護保険の熟知及び社会資源を生かし本人の希望に沿ったケアプランを作成できるようになる。最終的にはホームのケアマネ業務を担当し計画作成担当者への指導、助言を行うことを期待する。
1055	宿輪由季男	シュクワ ユキオ	ご利用者とそのご家族が安心して生活できるようかわっていければと思います。	利用者様のニーズに的確に把握し、適切なプランを作成するスキルを身に付けていただきたいと考えています。また、チームの一員としてメンバー皆で協力します。
1056	庄司健一	ショウジ ケンイチ	ケアマネジャーとしての考え方や動きを学び、利用者のニーズに気づき、理解してケアプランを立てられるようになりたい。	介護支援専門員として本人・家族の意向を聞きプランを説明する能力と、プランを作成するにあたりアセスメント方法やサービスの種類・社会資源の情報と理解
1057	白川いずみ	シラカワ イズミ	希望や家族状況に合うサービスの検討・提案、限度額内でのサービス費用の目算	受講記入の上記3項目をまずはしっかり取得できる事を期待しています。現場経験豊富なので、外の対応もより経験してもらいたいです。
1058	末永恵美	スエナガ エミ	・他職種の連携を深める方法を取得し、現場で生かしたい。 ・利用者、家族との信頼関係を構築できるようになりたい。 ・介護保険制度をより理解し、医療の知識も深めて行きたい。	利用開始前のアセスメント段階から本人様の気持ちよりもご家族様の気持ちが優先的になっているケースが多々あると思います。それがご家族様のレスパイトケアになっていればと思いますが、そういったご家庭の事情はあるかと思いますが、まずは本人様がどのような生活を望んでいるのかを第一に考え、それを支援していくためにはどうしたらいいのかと事をこの研修で学んでほしいです。
1059	末永一祥	スエナガ カズアキ	研修受講後は介護支援専門員としての倫理観を持って、本人様の尊厳を守り職務に着手できる人になりたいと考えています。	知識を深めて、個別の事例に応じて計画が立てられるようになってほしい。
1060	末永昂志郎	スエナガ コウシロウ	これから相談員業務に従事するにあたって、マネジメント業務を理解した上で、ケアマネさんとのやり取りがスムーズに行えるようになりたいです。	一人一人のご利用者に寄り添って、言葉にできないニーズを掴めるようにこの研修を通して学んでほしい。一つの方向からではなく色々な角度から一人のご利用者をみれるようなケアマネジャーになっていただきたい。
1061	末吉智美	スエヨシ サトミ	利用者様や家族に寄り添ったサービス計画の提案やプランが立案ができるようになりたい。	介護保険制度を学び、自事業所の運営、利用者様のケアマネジメントに役立つよう期待したい。
1062	須賀孝文	スガ タカフミ	ケアマネジメントの必要性、ケアマネジャーの立ち位置・役割を正しく学び、自身の役割を理解してチームケアで存在になりたい。	ご利用ご本人やご家族の思い、背景、環境などを広い視点で捉え、寄り添う姿勢を持つことを大切にしてほしいと考えています。 また、学んだことを自身の成長に活かすだけでなく、積極的に実践に取り入れ、チームケアの質をさらに高めることができる存在として活躍して欲しいと考えています。
1063	角田紀子	スミダ ノリコ	研修後は習得した知識を活かし、ご利用者やご家族によりよい選択を提案できるようになりたいです。なぜなら、介護支援専門員の試験勉強をしていく中で、今まで私が行っていた支援は一時的な問題解決だったのではないかと疑問を持ったからです。	色々な情報を得てスキルアップに繋げて欲しい
1064	角田竜太	スミダ リュウタ	いずれケアマネ業務を行いたい。	この度の受講は勤務先とは無関係なため特にありません。
1065	高尾優衣	タカオ ユイ	ご利用者及びご家族が、今後、不安のない生活がおくれるようにサポートできるケアマネジャーを目指したい。	

受講番号	氏名（漢字）	フリガナ	1.受講前 ①受講者記入欄：受講目標（研修後にどのような行動ができるようになりたいか）を記載してください。 支援技術やサービスについて理解し、利用者やその家族に寄り添った支援にそれらを活かすことができるようになりたい。	②.管理者記入欄：受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。
1066	高島幸一郎	タカシマ コウイチロウ		医療や福祉、さまざまな生活支援サービスの知識の習得とネットワーク多機関で構築してほしい。相談援助や意思決定支援に関する知識や技術も学び、業務に役立ててほしい。
1067	高田美紀	タカタ ミキ	介護保険制度の理解を図り、ケアマネジメントのプロセスについての内容を学び実践と行動が出来るようになりたい。	介護保険制度の要として重要な役割を担う介護支援専門員に求められる役割や専門職としての知識・技術だけでなく、思いや姿勢、態度を学んでほしい。
1068	高畑利恵子	タカハタ リエコ	利用者が自分らしく生活を送れるよう、幅広い視野でケアマネジメントが出来るようになりたいです。	研修を通して、利用者の居宅サービス計画書等から改めて当事業所に求められているニーズなどを解決できる視点を学んでもらいたい。
1069	高比良奈美	タカヒラ ナミ	幅広い視点で業務に取り組むことができる。	実務についていない。
1070	高松秀樹	タカマツ ヒデキ	ケアマネジャーとしての役割を果たしたい。	私は、介護職員兼相談員で管理者でないしケアマネ業務にもついていません。返事が大変遅くなり申し訳ございません。 よろしくお願ひします。
1071	高松理恵	タカマツ リエ	これまで病院で看護師勤務が長く、実際に介護支援専門員がどのような業務をされているのかは知らない事が多い。研修を通して役割、知識、技術を理解し留意点を踏まえたマネジメント行動ができる。また、さまざまな事例に合わせた対応をまずは自分で整理してから行動ができるようになりたい。分からない点を明確にでき、解決できるように努力していきたい。	実務についていないため、記入出来ません。
1072	高柳佐也夏	タカヤナギ サヤカ	状況に応じた知識を学び、今までの介護業務で得た利用者への対応をいかしていきたい。	現在、体調を崩し退職中。傷病手当を受給している。
1073	田川郁子	タガワ イクコ	介護保険制度のしくみ・サービスの特徴について理解を深め、利用者様の在宅復帰後の支援内容や方向性が未定となっている利用者様の支援について検討・ご家族様の不安や悩みを把握したうえで、的確なアドバイスができるようになりたい。	介護支援専門員としての倫理を学び、その上でケアマネジメントの基本的なプロセスと要点を学んでいただきたい。また、研修を通して、受講者間のネットワークを構築いただき、更なる視野の拡大を図っていただきたい。受講後は、学んだ知識をもとに、入所者に携わっていただくとともに、事業所に対しても学んだ知識の共有を期待しています。
1074	宅島真人	タクシマ マコト	利用者様のご要望、ご家族様のご要望に（例えば、通所介護に「行きたくない」「行かせたい」など思いが異なる事もあるようですが）可能な限り双方に寄り添い、良い状態にできるよう行動できるようになりたいです。	実務についていない為、管理者はいらっしゃいません。
1075	田口真由美	タグチ マユミ	介護支援専門員の基礎知識を確実に身に付け、現在の情勢などをふまえ個々にあったケアプランの作成ができるようになりたい。 一人一人に寄り添い、高齢者も生きがいをもって生活ができるような環境を考えていきたいです。	実務に就いていないため記入できません
1076	竹下光恵	タケシタ ミツエ	知識や技術を取得し、利用者やその家族、置かれている環境などいろんな角度からの視点で柔軟性を持って対応できる力を身につけたい。	実務に就いていない
1077	竹平匡登	タケヒラ マサト	常に問題意識や知識などの向上を目指す姿勢を忘れずに、できることから一つずつ学んでいきたい。	これまでの介護職・相談員職を経て、培ったものを活かしながら介護支援専門員としての基本的な姿勢や知識、役割について学び、これからの支援を上げてほしい。
1078	谷口香奈子	タニグチ カナコ	介護支援専門員としての基礎的な姿勢、知識といったところがまだまだ不足してるので学びたい。様々な生活環境、疾患などに対するケアマネジメントの展開への知識、技術を習得し、理解を深めたい。また利用者、家族、チームへのアプローチができるよう成長したい。	医療や福祉、様々な生活支援サービスの知識の習得とネットワークを他機関で構築してほしい。相談援助や意思決定支援に関する知識や技術も学び、業務に役立ててほしいです。ケアプラン作成の一連の流れも少しでも理解していただけたと思います。
1079	富多優作	トミタ ユウサク	現時点以上に介護利用者様に対して理解を深め、寄り添えるようになりたい。	各種知識や技術を学ぶことで今後に生かしてほしいし、介護支援専門員として偉観なくや技術を学ぶことで今後に生かしてほしいし、介護支援専門員として遺憾無く力を発揮できるようになってほしい。
1080	永尾真由美	ナガオ マユミ	ケアプラン作成、医療、事業者の連携	受講者が管理者本人
1081	中尾允章	ナカオ ミツアキ	状況に対して柔軟な考えを持ち、臨機応変に対応できる人材。利用者様、ご家族に寄り添う気持ちを忘れない。	ケアプラン作成の基礎知識を身につけ、環境や状況に応じた適切なケアマネジメントを行うことができる。目標達成の為に、利用者の方の思いや課題を組み合わせる。医療、疾病や認知症などの知識を深める。
1082	中川祐季	ナカガワ ユウキ	ケアマネ業務を行う為に必要な知識や情報を身に付けたい	ケアマネ業務に必要な知識や技術を身に付けて今後に活かしてもらいたい
1083	永田美栄子	ナガタ ミサコ	利用者様の立場を考え計画を立てていきたい	実務についていない
1084	中別府朋子	ナカベップ トモコ	利用者様やご家族に寄り添いモニタリングし、より良いケアプランの作成。また介護施設との連携を密に今までの経験をもとに利用者様が今後の人生を楽しんで過ごせるように考え行動していきたい。	就活中につき、実務についていないため記載できません
1085	中村恒太	ナカムラ コウタ	現在の仕事のスキルアップを上げたい	医療従事者としてのスキルアップや利用者様と福祉、医療との連携に必要な技術を学んでほしい
1086	中村倫世	ナカムラ ミチヨ	実務研修を受講するにあたり、ケアマネジャー業務に対する多様なスキルと実務のための知識を身につけ、職場や地域の方々に必要とされる人材として成長したい。	実務研修を受講するにあたり、ケアマネジャー業務を理解し当施設においてケアマネジャー業務を実践するためのスキルを習得する。ケアプランの作成はもとより、利用者や家族の対応、またはモニタリングや要介護認定の申請代行を目標とし、将来的には相談業務から入退所の管理支援までを任せられるスキルを身につけていただきたい。
1087	中山享大	ナカヤマ アキヒロ	ケアプランの作成	受講者が管理者本人
1088	音琴大介	ネゴト ダイスケ	利用者の状況、環境に応じて、適切なケアマネジメントスキルを身につけるようになりたいです。	利用者の状況、環境に応じて、適切なケアマネジメントスキルを学び、人材育成、業務管理などの調整力やコミュニケーション能力を身につけてほしいです。
1089	野口麻衣	ノグチ マイ	本人様、家族、サービス、社会資源とトータル的に見れる視点を身に付けたい	自立支援のためのマネジメントや様々な状態のご利用者への関り（看取りに関する事など）、ご利用者を取り巻く関係者との調整など、ご利用者が長くご自宅でお過ごしいただけるかを学んでほしい。

受講番号	氏名（漢字）	フリガナ	1.受講前 ①受講者記入欄：受講目標（研修後にどのような行動ができるようになりたいか）を記載してください。	②.管理者記入欄：受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。
1090	野中慶子	ノナカ ケイコ	ケアマネとしてなるべくはやく自立できるようになりたい	管理者の実務に就いていない
1091	長谷川涼	ハセガワ リョウ	利用者本位のケアを理解し、実践的なアセスメントとケアプラン作成の基礎を習得する。	訪問看護で働いていますが、個人的に受けているので記載できません。
1092	濃口智宏	ハマグチ トモヒロ	介護予防を中心に、高齢者等が可能な限り在宅で過ごせるよう、適切なサービス支援や生活相談が行えるようになりたい。	管理者が介護支援専門員の資格を持っておらず、実務に就いていないため
1093	濃口昌和	ハマグチ マサカズ	今はケアプランの作成などをケアマネに依頼しているが、研修後、自身がケアマネを取得することで、よりご利用のニーズや対応などに迅速に行動できるようになりたい。	ケアマネを取得し、現場で働きながら、ご利用者のニーズにより迅速に対応できる職員になってもらいたい。
1094	濃田早織	ハマダ サオリ	利用者に対し、適切なケアマネジメントが出来るようになりたい	実務研修を通し、介護支援専門員の基本的な知識や心構えを学んでもらい、今後の実務に活かせるようにしてもらいたいです。
1095	濱本優希	ハマト ユウキ	利用者の自立支援につながる適切なケアマネジメントができるようになりたい。	利用者の状況、環境などしっかりアセスメントができ、自立支援につながる個別支援の方法を学んでほしい。 また、多職種れんけいを基本とした適切なケアマネジメントが行うように学んでほしい。
1096	早崎真喜	ハヤサキ マキ	利用者様のニーズを忠実に取り入れたケアプランの立案や利用者様に寄り添った支援を出来るようになりたい。その為にもこの研修を通して介護保険制度やその他の制度等を学んで理解したうえで実践で活かせるように頑張りたい。	利用者様のニーズに応じた支援、介護保険の内容について研修を通して学んで欲しいと思います。
1097	林田千恵	ハヤシダ チエ	保険者が適切な介護保険サービスを受けられるよう考え、行動できるようになりたい。	ケアマネとしての実務には就きませんが、利用者のケアマネジメントの流れや基本を学び、普段の業務に活かしていただければと思います。
1098	林田美智子	ハヤシダ ミチコ	利用者やご家族の相談役となりニーズを聞き、抱えている課題を把握し、解決策を提案できるようになりたいです。	介護支援専門員としての基礎的な知識を身につけ、個別支援の方法、課題解決能力を高め、今後の業務に活かしてもらいたい 介護保険法全般、及び相談支援業務を学ぶことで現在の職務に活かしてほしい。
1099	針金正夫	ハリガネ マサオ	ケアマネ試験のために長い時間をかけて勉強してきた内容を実務としてしっかり活かすことができるように知識を深めて行きたいです。	また、これから先相談業務に就くための責任と覚悟を持つことに期待したい。
1100	樋口亜希子	ヒグチ アキコ	ケアマネジメントを理解し介護支援専門員の役割を認識する	就労していない
1101	平田仁美	ヒラタ ヒトミ	的確なアセスメントができ、利用者の生きがいや権利と一緒に模索できるようになりたい	高齢者の権利擁護やケアマネジメントの理解を深めて欲しい。
1102	平田吉史	ヒラタ ヨシフミ	介護支援専門員としての知識を持ち職務に就きたい。	実務に就いておりません
1103	平戸龍太郎	ヒラド リュウタロウ	基本的な知識を身につけたい。	日ごろの業務では作業療法士として従事し、退院後の介護保険サービス提案に少なからず関わっており、リハビリ専門職としての視点はある。その視点を活かしながら、介護支援専門員として新たな知見や視点を学び、利用者の方へ寄り添った支援、リハビリ専門職が得意とする自立支援の考えを持って学んでほしいと考える。今後学んだことを患者・利用者の生活に落とし込み、業務に反映できることを期待する
1104	平野綾香	ヒラノ アヤカ	介護支援専門員としての業務を行いたい	介護支援専門員としての業務を行い、知識を向上させることで理学療法業務にもいかしていただきたい
1105	福島匡文	フクシマ タダフミ	介護保険制度をしっかりと理解し、利用者、家族に安心してもらえるようなケアマネジメントを提供出来るようになりたい	実務に就いていない
1106	藤下加奈子	フジシタ カナコ	介護支援専門員として業務を行うため、最低限の知識を、学びたい。 研修で、学んだことを、今後実践できるようにする。	当施設がオープンし17年が経ち、開設以来、介護に携わる業務に就いていたため、研修を通し得ることが沢山あるため、今後の業務に活かせるようにして欲しい。
1107	藤田かおり	フジタ カオリ	介護支援専門員としての知識や姿勢を学び、利用者の立場に立ち支援ができるようになりたい。	介護支援専門員の役割を十分に理解し研修を通して利用者のニーズに合わせた支援ができるようになってほしい
1108	藤本歩	フジモト アユミ	ケアマネジャーの業務内容を理解し、従事していきたい	介護保険制度やサービス提供の仕組み、およびケアプランの作成など、専門知識の習得に努めていただきたいと思います。また、学んだ理論や方法論を実務に適用できるスキルとして身につけてもらいたいと思います。 施設長 鈴木稔
1109	藤原真利子	フジワラ マリコ	退院後の患者さんの在宅生活や施設の選択などに役立てたい。	実務に就いていないため、記入できず。
1110	堀切侑紀	ホリキリ ユキ	介護保険制度に関する法令を理解し、利用者を支援するための基本的なプロセスや知識、ケアマネジメント技能や対応などを身につける	・研修で学んでほしいこと ケアマネジメントプロセスに関する必要な知識や技術の習得 ・期待すること 次のステップに当たっての留意点や今後の学習課題の把握
1111	前田千枝	マエダ チエ	基礎知識を、しっかりと学んで、利用者様の状況に応じたケアマネジメントができるようになりたい。	受講者が、管理者本人のため、記入出来ません。
1112	松本尚子	マツモト ナオコ	介護支援専門員として福祉全般の知識を習得して、支援を必要とされている方々に最善のプラン及び選択をしていただき、よりよい生活を継続していただけるような架け橋となれるように学びたい。	介護支援専門員としての基礎的な心構えや業務の流れについて、しっかりと学んで当事業所は基よりグループ内での仕事で活躍する事を期待している。
1113	松本裕誠	マツモト ユウセイ	入居者や家族に寄り添い、それぞれのニーズに合ったコミュニケーションを取ることができる介護支援専門員になるために、基礎知識や専門性を高めたい。	グループホームでは、介護支援専門員の在籍が必要である為、合格でき大変喜んでいます。長期での受講は大変だと思いますが、ホーム・入居者の家族が安心して頂けるように知識を高めてほしいです。
1114	眞鳥千鶴	マトリ チヅル	業務上、ケアマネジャーとの接点があり、計画書やアセスメント業務などある程度把握しているが、細かい内容などを今回の研修で学び、今後の業務に生かしたい。また機会があれば支援専門員の業務も行ってみたい。	受講者が管理者本人
1115	丸尾香織	マルオ カオリ	介護支援専門員に求められる役割を理解し、利用者及び家族の情報についてのアセスメント の仕方や、ニーズを把握するプロセスを学びたい。また、多職種とのアセスメント結果の共有方法や、サービス担当者会議での役割を学びたい。	実務に就いていない。

受講番号	氏名（漢字）	フリガナ	1.受講前 ①受講者記入欄：受講目標（研修後にどのような行動ができるようになりたいか）を記載してください。	②.管理者記入欄：受講者に研修で学んでほしいこと・期待することを記載してください。
1116	宮崎ルミ子	ミヤザキ ルミコ	全てにおいてしっかり基本を学び、多面的に利用者を把握し課題を見落とさずケアプランに反映させることができるようになりたい。	ケアマネジャーとして必要な知識と技術を身につけ、資格試験に合格するだけでなく、地域住民に対してより良いサービスを提供するため、実際の業務においても質の高い支援ができるようになることを期待しています。
1117	本村沙也佳	モトムラ サヤカ	介護支援専門員としての役割を理解し、仕事をする。	介護支援専門員としての能力を身につけて頑張ってほしい。
1118	森口大二郎	モリグチ ダイジロウ	ケアマネとしての基礎知識を学んで、今携わっている介護保険分野に活かしていきたい。	実務に就いていない
1119	諸石早香	モロイシ ハヤカ	介護保険をより深く理解し、介護支援専門員として現場で活躍したい	実務に就いていない
1120	矢野未紗都	ヤノ ミサト	病院でMSWをしながら、ある程度のCMの業務を理解したい	実務に就いていない、病院でMSWの仕事に就いている
1121	矢野みゆき	ヤノ ミユキ	介護保険法、社会福祉法など理解を深め、利用者の状況などしっかりとアセスメントができ、自立した生活を送れるよう支援できるようになりたい。	自立支援に資するケアマネジメントの手法を学んでほしいと思います。そのためには、疾患の理解や介護保険法および、社会福祉法など基礎となる知識も必要ですので、この機会に理解を深めてほしいと思います。アセスメント、ケアプランニングの方法、今後必要となる給付管理の方法も修得し、実践にそなえて準備を進めてもらうことを期待しています。
1122	山川啓	ヤマカワ ケイ	いつかはケアマネジメントのお仕事が出来たらいいと思っています。介護を必要とされる方々に信頼される人間になりたいと思います。基礎知識や専門性を高めたいと考えています。	研修は大変だと思いますが、利用者様本位の観点を踏まえ、更に、少しでも自立支援に繋がる事を願いながら研修に取り組んで下さい。また、現場では多職種との連携も極めて重要ですので沢山のネットワーク作りも大事かと思います。期待する事 長い介護現場で、利用者様の立場に立ったサービスをいつも心掛けているので、今後もその経験を生かして、利用者様、その家族様から信頼され、どんな困難事例に遭遇しても自身の勉強と思って頑張って頂きたい。
1123	山口早記	ヤマグチ サキ	ケアマネージャーとしての知識を身につけて、利用者さんの役に立てるようになりたいです。	受講が個人的希望の為
1124	山口祐輔	ヤマグチ ユウスケ	利用者優先で考える。	業務へのアウトプット
1125	山崎重雄	ヤマサキ シゲオ	現在デイサービスにいたのだが、近々の転職も踏まえ、利用者をもっと広い視点で見れるようになりたい。	仕事や利用者様に対し真面目に真っ直ぐに向き合う姿勢を大変評価しています。今回研修を受けるにあたり通所介護とは違う視点から介護の現場を見つめ柔軟な対応力と介護に対する引き出しを増やすことで、チームのリーダー的役割を担う事の出来る存在に成長することを期待しています。
1126	山崎三喜子	ヤマサキ ミキコ	介護保険制度や地域の実情等理解し、退所に向けた支援や入居者、家族との関わり、日々の業務に活かせるようになりたい。	介護保険制度を理解して日々の業務に活かしてほしい。
1127	山崎美和	ヤマサキ ミワ	グループホームで働く介護職員兼ケアマネージャーとして、一人一人の利用者様が、今必要な事は何かを見極め、そのニーズに応じたプラン、必要なケアを提供し、快適に自分らしく生活して頂けるように、洞察力を身につけたケアマネージャーになりたいと思っています	研修では、色んな人の考えや経験した話を聴き、現場でいかせるように学んできてほしいです。今後、更なるステップアップを期待しています。
1128	山邊優紀	ヤマベ ユキ	現在は主にケースワーカーの視点で支援を行っているが、ケアマネージャーの視点から患者さんの状態や状況を把握し関係機関と連携してサポートできるようになりたい。	診療所に勤務をしており、職場にはケアマネージャー業務の従事者がいません。
1129	吉田隼	ヨシダ シュン	介護保険制度の理念等、様々な考えや知識を得て、専門知識を深化させたいと思います。また、相談援助技術を学びなおし、プロフェッショナルとして成長したいと考えます。研修後には相談者や利用者の思いに寄り添い、地域での生活を継続することを支えられる存在になることを目標に、利用者とは向き合い実務に取り組んでまいります。	実務研修での多岐にわたる学びによって、対人援助技術やコミュニティソーシャルワークのスキル向上とともにケアマネジメントプロセス、介護支援専門員の法的位置づけなどの知識や理解を深めることで、利用者本位、自立支援に資する相談援助力の向上につながることを期待しています。
1130	吉田正子	ヨシダ ショウコ	利用者にとって必要な支援を見極め、利用者や家族が安心して生活できる様な支援を目指してケアマネジメントに取り組める様になりたい。	現在、実務についていない為、記載出来ません。
1131	吉田哲朗	ヨシダ テツロウ	介護保険制度をしっかり理解したい	実務に就いていません
1132	吉田美咲	ヨシダ ミサキ	R6緑越者	
1133	和田佳菜子	ワダ カナコ	・入居者のニーズに沿った具体的なケアプランを作成し、チームで共有しケアを行っていききたいです。	・入居者の心身状況を把握し適切なケアプランを作成できる。 ・家族の思いを汲み取りプランに活かすことができる。
1134	内海未乃	ウツミ スエノ	利用者様に合った生活支援を出来るようになりたい。	ケアマネの実務内容について学び、実務に当たれるようにしてほしい。